

## お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査の後に保管されている残った試料（組織）を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

### 【研究課題名】

後向き研究による前立腺癌の骨転移分子メカニズム解明に基く革新的治療／予防方法の探索

【研究機関】 愛媛大学プロテオサイエンスセンター病態生理解析部門

【研究責任者】 今井祐記（教授）

【研究代表者】 宮城洋平（神奈川県立がんセンター病院 臨床研究所がん分子病態学部・部長）

### 【研究の目的】

過去に受診された前立腺がん患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、病気の悪性度に関わる分子の研究を行うことといたしました。この研究は前立腺がんにおける有効な治療方法の検討を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

### 【研究の方法】

（対象となる患者さん） 2008年～2018年に神奈川県立がんセンターで前立腺針生検を受けた患者さん

（利用するカルテ情報） 性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

（利用する試料） 通常の診療で使用した後に残った試料（組織）

### 【共同研究について】

この研究は、神奈川県立がんセンターと愛媛大学との共同で行っています。

対象となる患者さんのデータ/試料は、匿名化されて、CD-R に保存した電子ファイルを郵送することによって愛媛大学プロテオサイエンスセンターに送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

#### 【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

＜試料・情報の管理責任者＞ 神奈川県立がんセンター病院 臨床研究所がん分子病態学部・部長 宮城洋平

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

#### 【お問い合わせ先】

愛媛大学プロテオサイエンスセンター病態生理解析部門 今井祐記

〒791-0295 愛媛県東温市志津川

E-mail: y-imai@m.ehime-u.ac.jp

Tel: 089-960-5925

FAX: 089-960-5953